

フリーチョイス

ブラジルを調べよう

発展

解答

組

番 名 前

① ブラジルと日本との結びつき ★二つの国の結びつきの歴史と現在がわかりますか。

- 右の資料や下の表を見て、次の各問に答えなさい。
- (1) 資料1のような日本人の海外移住者、およびその子孫で、その国から市民権を得ている人々を、何といいますか。
- (2) 資料2を見て、1998年は、1990年のおよそ何倍か、整数で書きなさい。(小数第1位を四捨五入する)
- (3) (2)のように近年、日本で働くブラジルの人が急増している理由を書きなさい。
- (4) ブラジルの日本との貿易を示した次の表を見て、あとの問に答えなさい。

輸出	4881億円	a	30%	肉類18	アルミニウム10	コーヒー7	有機化合物5	その他30
輸入	2994億円	機械類49%	自動車部品14	有機化合物4	コークス4	自動車4	その他25	

※割合(%)は小数第1位を四捨五入してある。

2005年(2006/07年「日本国勢調査」)

- ① ブラジルの日本との輸出と輸入とは、どちらがいくら多いですか。
- ② 次の輸出の帯グラフは、表の輸出の割合(%)をもとに作成したものである。
a にあてはまる輸出品を書きなさい。また、輸入の帯グラフを、輸出の帯グラフにならって、完成させなさい。③ ブラジルは鉱産物や農産物を日本に輸出。
- 日本への輸出 4881億円
- | | | | | | | |
|-----|--------|----|----|---|----|----|
| a | 肉類 | 18 | 10 | 7 | 5 | 30 |
| 30% | アルミニウム | 10 | 7 | 5 | 30 | |
- 有機化合物
その他
- 日本からの輸入 2994億円
- | | | | | | |
|------|-----|-------|----|-------|----|
| コークス | 4 | 自動車 | 4 | その他 | 25 |
| 機械類 | 49% | 自動車部品 | 14 | 有機化合物 | 4 |
- かんけつ
かんけつ

- ③ ブラジルの日本からの輸入品の特色を、簡潔に書きなさい。

② 〈8点×7〉 /56

(1)	日系人
(2)	およそ 4 倍
(3)	(例)日本で働く方が収入が多いから。
①	輸出の方が1887億円多い。
a	鉄鉱石
②	グラフ(左の輸入の帯グラフにかく)
(4)	(例)工業製品が多い。



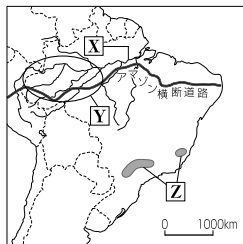
- ① (1) ブラジルへの移民は、1908(明治41)年に始まり、戦前の1929～1938年がピーク。日系人はブラジルに最も多い。
- (2) (1998年の人数) ÷ (1990年の人数) で計算する。
- (3) 戦前は日本人のブラジルへの移民、近年はブラジルの日系二世・三世が日本へ出稼ぎ。
- (4) ①は4881(億円) - 2994(億円)。②の a は鉄の原料となる鉄石。
- これもマル ① (3)
- (例)ブラジルでの生活が苦しいから。

- これもマル ① (4)③
- (例)その他以外は、すべて工業製品である。

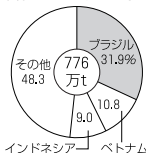
② スキルUP 作図・文章記述にチャレンジ ★ブラジルの国土の開発の成果と問題点がわかり、作図できますか。

- ② ブラジルの国土の開発 右の資料を見て、次の各問に答えなさい。
- (1) 資料1の流域面積が世界一の川の河口を、何といいますか。③長さはナイル川について二位。
- (2) 資料1の川の河口の流域に広がる、広大なの熱帯林を、何といいますか。
- (3) 資料1のアマゾン横断道路に、色をぬって示しなさい。
- (4) (3)の道路建設がおこしている問題を、簡潔に書きなさい。
- (5) 資料2は、資料1のの地域で栽培がさかんな農産物である。この農産物は何ですか。
- (6) 資料3のA～Eは、とうもろこし、大豆、オレンジ類、バナナのいずれかである。オレンジ類はどれですか。

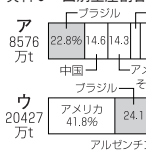
資料1 ブラジルの国土の開発



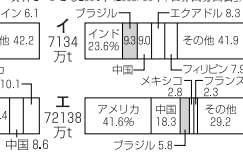
資料2 国別生産割合



資料3 国別生産割合



資料2・3とも2004年(2005/06年「世界国勢調査」)



② (7点×4) (4点)は各8点 /44

(1)	アマゾン川
(2)	セルバ
(3)	(左の資料1に色をぬる)
(4)	(例)熱帯林を破壊し、環境問題をおこしている。
(5)	コーヒー豆
(6)	A

採点基準 (5)「コーヒー」可。

- ② (1) 流域面積は705万km²で、日本の国土面積の約19倍。
- (2) アマゾン川の流域の多くは、熱帯の密林である。
- (4) 熱帯林は、地球にとってかけがえのない酸素源である。
- (5) 19世紀、ポルトガル人が始めて、栽培がさかんになった。
- (6) イはバナナ、ウは大豆、エはとうもろこし。
- これもマル ② (4)
- (例)熱帯林が減り、環境保全が大きな課題となっている。

作図をマスター!

答えはおもて面にあるよ!

しっかりCheck! の答え

- ①大西洋
②カンボ
③多民族国家
④(午前)6時
⑤インディオ

- Q 右の帯グラフは、おもな国の発電量の内訳を示したものである。また、下の表は、ブラジルの発電量の内訳である。下の表の割合をもとに、右のブラジルの、発電量の内訳の帯グラフを作成しなさい。

ブラジルの発電量の内訳

水力83%	火力13%	原子力4%
-------	-------	-------

※割合(%)は小数第1位を四捨五入してある。

